

New

地域戦略人材塾

令和8年度 募集開始

人口が減っても地域の豊かさを保つための
「賢く縮む地域づくり」



現場で活かせる
実践知を学ぶ1年間

実践知

×

事例

- ① 人口減少を前提にした自治体の考え方を学ぶ
- ② 視察で学ぶ 先進自治体のリアルな政策
- ③ 資源選択・DX・未来視点を統合する戦略思考

変化の激しい時代に、
まちづくりを支える自治体職員へ！

この塾は、各自治体の垣根を超えて学びあうことにより、政策の選択肢を豊かにすることによって、地域創生をサポートすることを目指しています。

2026年度は「賢く縮む（スマートシュリンク）」を大括りのテーマとしています。これは、人口の減少を所与として、人口が減っても地域に住む人々のウェルビーイング（豊かさ、福祉）を維持し、さらには高めて行こうという考えです。地域創生を考えていく上で避けて通れない課題であり、近年広がりつつある政策スタンスです。

皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

地域戦略人材塾 塾長
小峰 隆夫

大正大学地域構想研究所 客員教授



本講座の案内

01

「新しい地方創生」



2025年以降の潮流を俯瞰

地方創生2.0の総括から、2025年以降に始まる“次の地方創生”の流れを整理。人口減少を前提とした政策転換のポイントを、最新の国の議論とともに俯瞰します。これから自治体が備えるべき視点が明確になります。

02

理論 × 実践の融合



アカデミックと事例を体系化

経済学・地方自治論を専門とする大学教授による講義と、先進自治体の現場の実践事例を組み合わせ、“理論と現場をつなぐ学び”を1年間通して構築します。学んだ内容が自治体の課題整理に即応できます。

03

全国の自治体が集う



他自治体と意見交換できる場

全国の自治体職員が毎月オンラインで参加し、課題や取り組みを共有しながら学び合う“実務者コミュニティ”。他自治体の先進的な取り組みや悩みに触れることで、自地域の課題を多角的に見つめ直すことができます。

▼令和8年度の講座概要

※記載は開催予定月です。2025年11月時の予定です。時世をみながら変更する場合がありますことご了承ください。

賢く縮む —人口減少を前提としたまちづくり—

①	5月	開会式 これからの地方創生をどう考えるか	新しい地方創生の向かう方向性、経済・人口動態の最新データをもとに、人口減少下で自治体が取べき基本戦略を整理します。
②	6月	人口減少下における地域と経済	
③	6月	自治体間情報交換	

将来に必要な公共施設とは？

④	7月	岐路にたつ公共施設を考える	老朽化・財政制約の中、公共施設をどう再編すべきか。先進自治体の意思決定プロセスを学びます。
⑤	7月	賢く縮むまちづくり 事例	

自治体DX

⑥	9月	人口減少下の地域における自治体DX	ペーパーレス、システム更新、職員の意識改革まで——人口減少時代のDXの全体像を把握します。
⑦	9月	ペーパーレス/トランスフォーメーション	

人口減少下の地域の将来をデザインする

⑧	10月	未来から考える思考FDの必要性	将来世代を考える「フューチャー・デザイン」を学び、市民協働によるまちづくりへ実践的に活かす視点を養います。
⑨	10月	フューチャー・デザインの基礎理論&実践	
⑩	11月	フューチャー・デザインの実践	

先進地の視察

⑪	企画中	賢く縮むまちづくり事例	“賢く縮む”また“フューチャー・デザイン”実践事例地を訪問し、新しい政策が実現する現場のプロセスや熱気を体感する機会。
⑫	企画中	フューチャー・デザインの現場	

特別公開講座

⑬	企画中	新しい地方創生の流れをうけて企画	
---	-----	------------------	--

